学校教育目標

「しなやかな心で、共に未来を拓く子」

強く　やさしく　朗らかに　感動いっぱい神宮寺小

学校経営方針

(1)全職員が学校経営に参画し、チーム神宮寺として学校教育目標の具現化を図る。
(2)全職員による安全・安心の学校づくりを行う。
(3)児童を尊重し、成長を支援するための児童理解に努める。
(4)児童にできた喜び、学びあう喜びをもたせられるよう授業改善を進める。
(5)家庭や地域と連携・協働し、地域とともに児童を育てる学校づくりを進める。

【めざす児童像】
いっしょに伸びる子

○学ぶことを楽しみ、考えを深める子
○自分も相手も大切にする子
○心身ともに健康で強くやさしい子
○柔軟に粘り強く立ち向かえる子
○地域を大切にする子

【めざす学校像】
地域のシンボル、通いたくなる場所

○可能性と感動のある学校
○一人一人が大切にされる学校
○自分の良さを発見できる学校
○チャレンジする勇気がもてる学校
○地域とともに子どもを育てる学校

【めざす教師像】
やりがいをもち、生き生きと働く教師

○チームとして自分の役割を果たす教師
○児童理解に努め、児童の成長を喜べる教師
○研修と修養に励み、高め合う教師
○保護者や地域から信頼される教師
○心身ともに健康で、活力ある教師

重点目標

心づくり

◆心の基盤づくり
　あいさつ・時間・清掃・歌声
◆道徳教育・人権教育の推進
◆キャリア教育を通した自己効力感の育成
◆生徒指導・教育相談の体制整備
　未然防止と早期発見・早期対応
◆学級・異学年グループ活動の活性化
　リーダー性、思いやり、協調性の育成

学びづくり

◆学びの基盤の確立
　学習規律＜形・動・心＞と基礎基本
◆付けたい力を明確にした授業改善
◆家庭学習の工夫と奨励
◆校内研修の充実
◆全ての児童への学びの保障

体づくり

◆体育科学習の充実
◆体力向上のための計画的な実践
◆発達段階に応じた
　健康教育・保健指導・食育指導
◆外遊びの奨励

学校づくり

◆特別支援教育の充実
・特別支援教育コーディネーターを中心とした校内体制の充実
・見立て、手立て、支援、検証のサイクルとチーム支援
・個に応じた学びの手立て、学びの場の工夫
・ユニバーサルデザインを生かした環境と授業づくり
・交流の活性化と児童同士の相互理解

◆安全・安心の確立
・いじめ防止(未然防止)
・児童理解と適切な指導・支援
・安全点検の徹底と環境整備
・防災・防犯教育の充実

◆教職員の資質・能力の向上
・研修の工夫
　個の力を高める
　学級経営力の向上
・働き方改革の推進
・不祥事根絶とモラールアップの取組

◆家庭や地域との連携＜学校運営協議会＞
・積極的な情報発信
・家庭学習における連携
・PTAによる教育支援活動
・地域人材の積極的な活用・・・寺子屋、ひまわりばたけ　など
・地域社会との交流・・・成田北高、青少協、社福協　など